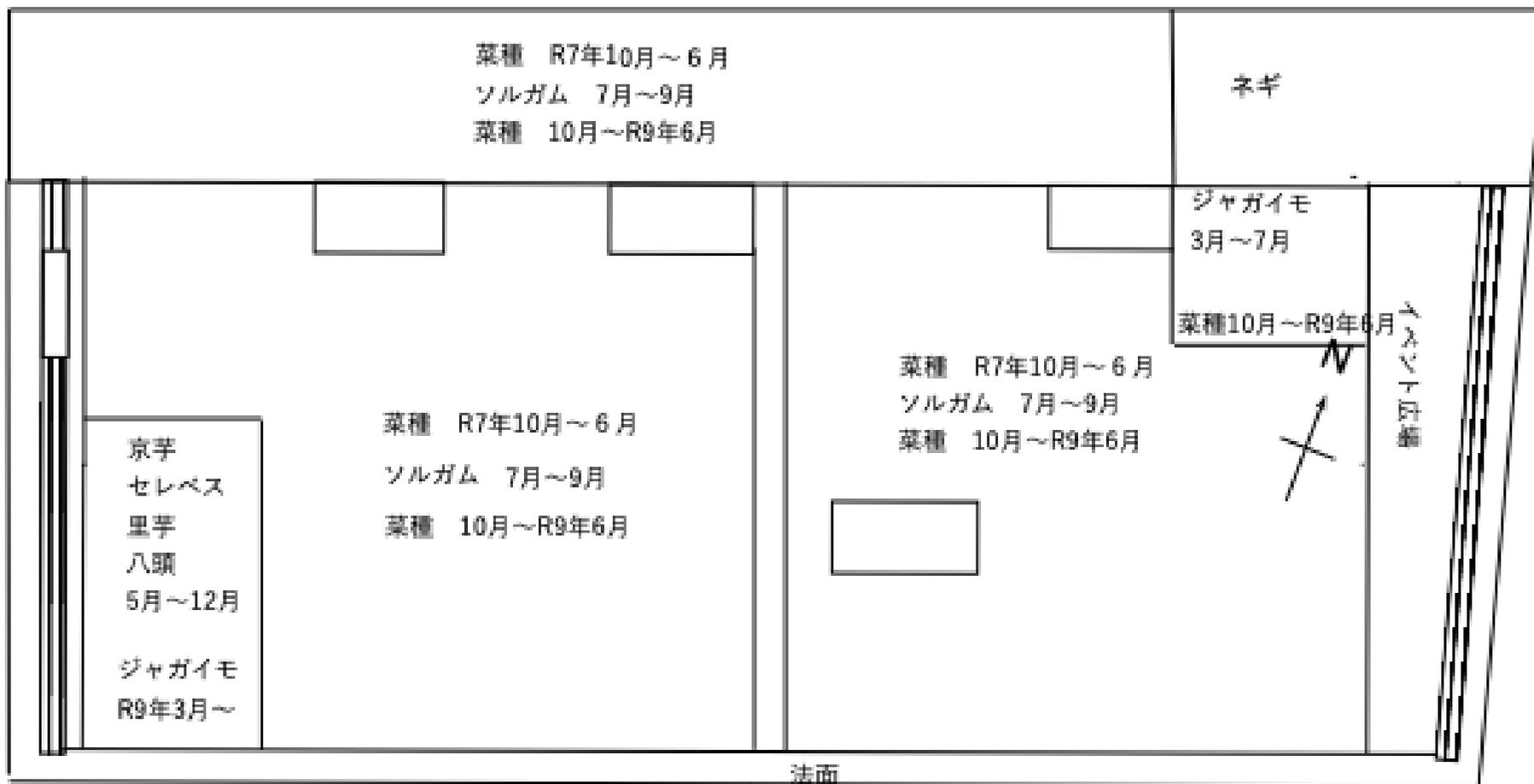


2026 年度農作業計画打合せ資料

1. AB 農地



(1) B2 農地の運用

B2 は菜の花教室の事業とは切り離して運用する。

2026 年度のネギは B2 で秋まで育ててから収穫する。

ネギは日光に当たらないと成長しないので菜種収穫時期でも管理機などで雑草取りを行うことが肝要である。

また、意外と肥料が必要である。

C 農地のネギは大切に必要な分だけ収穫することにしたい。 B2 の菜種は見沼区のふれあいフェア販売用に栽培する。

(2) 菜種栽培

菜種栽培は昨年度の成功例を踏襲して石灰の白線で種まきするところだけに鶏糞を蒔き管理機で漉き込む方式とする。

ただし白線を引く位置は、現在の畝の間を正確に竹棒などで位置決めして連作障害が発生しないようにする。

全員がこの栽培方法を理解して間違えのないように作業すること。

上尾のヤマキ食品の油搾りができなくなったため、岩手県の(株)テクノボズなどに送って絞ってもらうことを前提に栽培／脱穀／精製を行う。

問題は乾燥機がないため、大和田倉庫で乾燥しているが乾燥後に袋詰めしたのちにカビが発生してしまう問題がある。

乾燥／唐箕が梅雨時期であり、乾燥工程でどこまで水分を抜くことができるか検討が必要である。

場合によってはできるだけ早期に油搾りを行ってもらうことでカビ問題を解決することになるかもしれない。

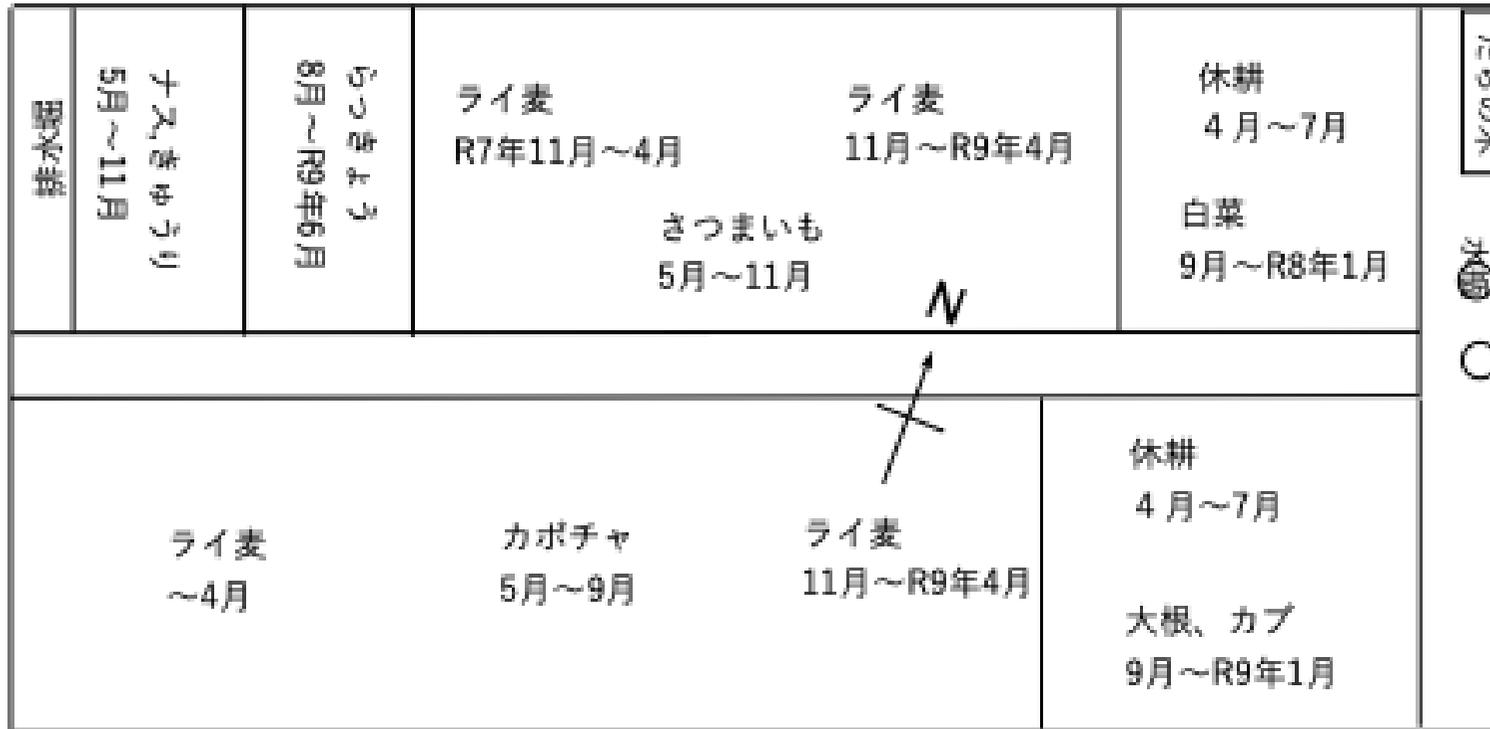
(3) 里芋類の栽培

A 農地西側で栽培するが現在木の葉を入れた場所だけでは面積が不十分であれば、多少現在栽培している菜種畑を削って広くしても良い。菜種の収穫期は忙しいため、すべての畝にマルチと防草シートを張って雑草が生えないようにする。

京芋にもマルチを使用し、土かけが必要な時期にマルチを外す方式とする。

里芋が終わったら令和 9 年度のジャガイモ畑にする。

2. C 農地



図は県に提出した栽培計画図であり大根跡地を休耕地としているが、栽培したい作物があれば秋までは使うことができる。

(1) さつまいも

栽培の要領は活動カレンダーに掲載している。

(2) カボチャ

活動カレンダーに掲載しているカボチャの栽培要領は古い情報で、最近では東西方向の畝を2本作るが連作障害を防止するために中央部に2本の年と両サイドに1本ずつ作る。令和8年は両サイドに畝を作る。

カボチャは湿度の高い土壌ではうどん粉病が発生しやすいため高い畝にする。

管理機で溝を掘った後レイキなどで土を持ち上げ再度管理機で溝掘りを行う。

実ったカボチャの腐食を防ぐには、土に接触しないように防草シートを畑全面に張る。また太陽に照らされると高温になるため、葉で覆われていない未熟な実は枯れ草などで覆う作業が必要である。

(3) カブと大根

カブは穴あきマルチを張って、穴に直播する。大根畑は土を柔らかくしておかないと二股になりやすいため、複数回の耕耘が必要である。

(4) ナス

ナスは水分の多い畑が適している。また溝肥のマルチ畝にしておくことで長期間の収穫が期待できる。肥料は牛糞が望ましい。

(5) きゅうり

きゅうりも水分の多い畑が適している。

(6) 白菜

白菜は虫がつきやすく完璧な防虫対策が必要である。

気温の高い時期に播種するため、地温が上がらない銀色あるいは白色のマルチを張ってネットをかけておく。

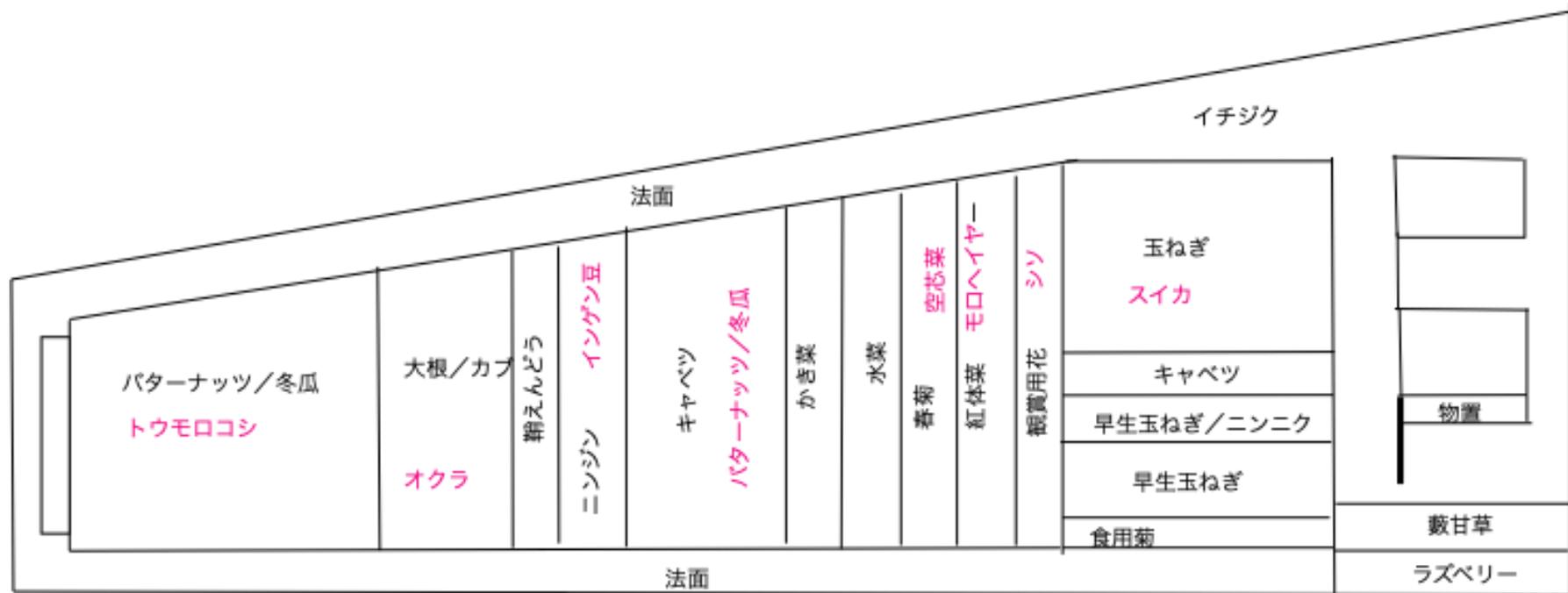
(7) らっきょう

らっきょう種を収穫後倉庫に保管しておくことで枯れてしまうため、収穫後すぐに植え付ける方法に変える。

栽培期間長いため穴あきマルチを使用して雑草対策とする。

種球根を浅く植え付けると緑色になるの4～5cmの深さで植え付けること。

3. D 農地



図中の黒字の配置図は実際と異なっています。赤字が令和8年度夏野菜の配置案ですが、皆様の希望に沿って再配置します。

4. 年度スケジュール

今までの実績から推定した令和8年度のスケジュールを表に示す。

菜種の収穫時期は菜種収穫以外の作業を行う余裕がないため、菜種の収穫が始まる前に夏野菜が収穫できるように計画的に作業を進めておく必要がある。

特に4月から5月前半までに雑草が生えにくい畑の準備をしておくことが望まれる。

		菜の花教室関連	会員用野菜作り
4月	上旬	菜の花教室（菜の花観賞会）	D 農地準備、ニンジン／大根／春菊の播種
	中旬	C 農地ライ麦刈取と耕耘、AB 農地菜種畑以外耕耘、カボチャ苗作り	カボチャ／スイカ苗作り
	下旬	A 農地里芋畑肥料入れとマルチ張り、ジャガイモ追肥と土寄せ、C 農地さつまいも畑準備とカボチャ畑施肥と耕耘	冬瓜／バターナッツ／ゴーヤ／空芯菜の苗作り
5月	上旬	C 農地さつまいも畑（マルチ張り）、 教室：カボチャ苗植え付け	枝豆ポット播種、ネギ畑雑草取りと土寄せ
	中旬	里芋類の植え付け、さつまいも植え付け、C 農地防草シート張り、菜種乾燥小屋シート張り、ジャガイモ追肥と土寄せ	スイカ苗植え付け、トウモロコシ／カブの播種
	下旬	菜種収穫	オクラ播種、ナス／きゅうりの苗作り
6月	上旬	菜種収穫、 教室：菜種収穫	購入ナス苗植付け
	中旬	菜種脱穀	
	下旬	教室：ジャガイモ収穫、乾燥小屋シートを外し、AB 農地耕耘、菜種乾燥、	冬瓜／バターナッツ／ゴーヤ／きゅうり苗の植付け、スイカ／トウモロコシのカラス対策
7月	上旬	ソルガム播種、C 農地雑草刈取り、	枝豆収穫、枝豆播種、ナス苗の植付け
	中旬	菜種唐箕掛け／発送、	ネギ畑雑草取りと土寄せ
	下旬	カボチャ収穫	らっきょう収穫／植え付け
8月	上旬		インゲン豆播種、ニンジン播種
	中旬	白菜／カブの畑作り（マルチ）	
	下旬	ソルガムの刈取り／耕耘	
9月	上旬	菜の花教室：さつまいも収穫とカボチャ収穫、大根／カブ／白菜の播種／ネット掛け	春菊／かき菜／水菜などの秋野菜の播種

	中旬	大根／カブ／白菜の播種、AB 農地菜種畑ライン引き／鶏糞漉き込み	玉ねぎの播種
	下旬		
10月	上旬	菜の花教室：さつまいも収穫／菜種の播種	
	中旬		ニンニク植付け
	下旬		春キャベツの播種
11月	上旬	菜の花教室：さつまいも／里芋収穫、菜種畑雑草取り	
	中旬	菜種畑雑草取り	
	下旬	菜種畑雑草取り	玉ねぎの植付け
12月	上旬	菜の花教室：大根／カブ収穫、菜種畑雑草取り	
	中旬	菜種畑雑草取り	
	下旬	菜種畑雑草取り	
1月	上旬	菜の花教室：七草収穫、菜種畑雑草取り	
	中旬	菜種畑雑草取り	
	下旬	菜種畑雑草取り	
2月	上旬	菜の花教室：菜種畑雑草取り	
	中旬	菜種畑雑草取り	
	下旬	菜種畑追肥／雑草取り	
3月	上旬	菜の花教室：ジャガイモ植付け	
	中旬		ネギ苗の植え替え
	下旬	菜の花教室：菜の花観賞	

5. 栽培の担当

現在栽培を担当している

6. 菜の花教室の担当

菜の花教室は毎年ほぼ同じことを繰り返しており、若干の改良があっても前の年の資料を参考にすれば、誰でも取りまとめはできると思われる。

1月の七草採取と大根などの収穫は小島さんと武笠さんで実証済みである。

栽培を担当している日の菜の花教室は取りまとめを担当することは難しくなる可能性が高いので、栽培を担当していない人が全体の取りまとめを行う方がやりやすいかもしれない。

例えば栽培を担当している人を含めて2～3人のグループで教室を担当する。3組から4組グループを作って順に運営してみることも一案かもしれない。

以上